

佐賀市議会議員 自由民主党 たか ひろ

いなば 嵩広

ごあいさつ

みなさま、こんにちは！気温が春らしく、日中は心地の良い季節になりました。この市政報告書がみなさまのお手元に届く頃には桜も散りはじめている頃かもしれません。令和4年度はコロナウィルスの蔓延が落ち着き、行動制限も受けずに日常を思い切り満喫して過ごせる年度になることを願っております。日新校区においては1月から3月にかけて予定されていた多くのイベントが中止を余儀なくされ、みなさまにおかれましても、非常に寂しい思いをされた事かと思えます。私自身も公民館の料理教室に申し込んでおりましたので、次回開催を心待ちにしています。



佐賀市2月定例会のご報告

今回の定例会は令和4年度の1年間の予算(当初予算)を審議する定例会の中でも大変重要な定例会でした。坂井市長においても、ご自身の公約を反映する事が出来る初めての予算編成でした。子育て支援の分野では、新規の保育士さんに向けて、就職支援金の給付が可決され、保育士不足に歯止めがかかる事が期待されます。また、今議会では執行部(行政)が提出していた市立認定こども園の工事費などをゼロにする修正案を可決しました。原案どおり成立しなかったのは10年ぶりでした。

市立こども園整備 修正案が可決されました

なぜ修正案が出されたのか

本庄幼稚園と斉唱成章保育所の統合のために、本庄幼稚園の跡地に市立こども園の建設が予定されています。このこども園の建設費が当初の予定より高すぎるという事で議会で議論と審査を行い、修正案を提出しました。

問題となった金額について

市立こども園は計画当初、約8億円の建設費用を予定しておりました。しかしながら、本議会で提出された予算では約12億円の予算が増額されており、執行部(行政)に説明を求めたところ、ウッドショックと物価上昇を見込んでの増額との説明がありましたが、合理性に欠けるものでした。また、当初の予定より敷地面積も増やされており、民間の施設に比べると贅沢な作りも問題視されました。

一般質問

「佐賀市の財政状況と市民への丁寧な説明を」

佐賀市の現在の財政状況と今後の見通しについて執行部へと質問をいたしました。また、毎年8月1日の市報に掲載されている本市の財政公表のあり方について指摘をさせて頂き、他市の好例を参考に改善を検討する旨の答弁を頂きました。

問 本市の実質単年度収支の状況は

答

H29年からR2年にかけて赤字が続いている。これは大雨による災害対策やコロナ対策等の突発的な行政課題に対応するため、合併時の特例措置の終了によるものである。

問

市報での財政公表において、毎年同じコメントだが、市民に分かりやすい公表をすべきでは

答

他市の事例を調査、研究をし、市民の方に分かりやすい公表の在り方を検討していきたい。

問

現在の財政状況を鑑み、今後の財政運営を市長に問う

答

厳しい財政状況の中で「あれもこれも」と何でも出来るわけではない。健全な財政運営を前提としつつ、限られた財源を有効に活用し、市民ニーズに応え、市政を発展させていきたい。

用語解説

実質単年度収支とは：基金の取り崩しを除いた実質の収支のこと。家計に置き換えると、赤字の場合は貯金を取り崩しながらやりくりをしていく状態を示します。

伊勢会の小神を務めさせて頂きました！

建国記念日に行われます伊勢神社の大祭に、西魚地区代表の第百一代小神を務めさせて頂きました。歴史と伝統ある西魚地区の小神にお声がけを頂き、とても光栄で貴重な経験をいたしました。当日は多くの地元の方々にお越し頂きました事、この場を借りて御礼を申し上げます。今年は見習いとしての参加でしたが、来年は当代として小神を務めさせて頂きます。



ご存知ですか？ファームマイレージ運動

佐賀市ではファームマイレージ運動を行っています。ファームマイレージ運動とは市民みなさんに地元産の農産物を購入していただくことで佐賀市の農業、農地を守り、支えていく運動です。また、地元産品を購入することで佐賀市内にお金がめぐり、佐賀市内の経済にも良い影響を与えます。ついつい安い他市、他県産の産品を手に取りがちですが、毎日のお買い物も地元産品に変えるだけで、佐賀市の成長にも繋がります。ぜひみなさんもファームマイレージ運動に取り組んでみてください！



ファームマイレージ運動の目印はこの「うまさかシール」です。1点、3点、5点と別れており、10点を集めてお店備え付けの台紙に貼り応募をすると、抽選で素敵なプレゼントが用意されています！

いなば嵩広の佐賀市探訪

今回の佐賀市探訪は県庁前の再開発を訪ねてみました。NHK 佐賀支局の建設が終わり、くすかぜ広場もオープンします。芝生を中心とした広場には飲食店もあり、市民の憩いの場になりそうです。これらのオープンにより中央大通りが元気になると良いですね！

写真左：NHK 佐賀支局 写真右：くすかぜ広場

※くすかぜ広場の再整備は県の事業によって行われました。



佐賀市議会議員

たか ひろ
いなば 嵩広

〒840-0045 佐賀市西田代 2-1-9

TEL 0952-77-0836

WEB サイト



LINE



プロフィール

- ・1985年10月31日生まれ 東京都出身 成蹊大学法学部法律学科卒業。大学卒業後、リグナ株式会社というネット通販会社で経験を積む。
- ・その後、インテリア関係の商社、株式会社ジェイ・シータウン(主な取引先：株式会社飯田産業、防衛省ほか)にて多くの業務に取り組む。
- ・佐賀市西田代出身の妻と結婚した事で、佐賀にご縁を頂き、佐賀で子育てをしたいと妻に相談をし、4年前に移住。8歳の長女と5歳の次女、2歳の長男の子育てで真最中！
- ・掃除や洗濯、お血洗いなどの家事が日課で、休日は料理を担当することも。得意料理はパスタ全般。趣味は読書、料理、キャンプ、ランニング(桜マラソン2度の参加&完走!)

